

2026年4月8日 変更

2026年2月26日 変更

2026年2月3日 追記・変更

2025年11月18日

公益財団法人 日本卓球協会

強化本部

2026年アジアユース卓球選手権大会および2026年世界ユース卓球選手権大会 (男女団体・男女個人戦) 日本代表選手選考基準

※アジアユース卓球選手権大会 (以下、アジアユース)

開催日時・開催地 未定 *2026.4.8 変更

~~2026年6月21日～27日 オマーン/マスカット *2026.2.26 変更~~ *2026 マスカット大会は中止

~~2026年6月22日～28日 朝鮮民主主義人民共和国/平壤 (日程・開催地 調整中)~~ *2026.2.3 変更

※世界ユース卓球選手権大会 (以下、世界ユース)

2026年11月21日～28日 バーレーン/Manama

【本選考基準のベースとなる方針】

※世界ユース団体戦に出場する選手はアジアユース団体戦に参加していなければならない。

※以下に出てくる「U-18 該当選手」とは2026年度において高校3年生以下の選手、「U-15 該当選手」とは2026年度において中学3年生以下の選手とする。

1. アジアユース (U-19) および世界ユース (U-19) 男女団体日本代表選手 U-18 該当選手 4名の選出方法

※世界ユース団体戦は、日本が出場枠を獲得した場合に、以下の選出方法で選出された選手を男女団体日本代表選手とする。

- (1) 2026年全日本卓球選手権大会一般の部男女シングルス優勝者1名 (U-18 該当選手)
- (2) 2026年全日本卓球選手権大会ジュニアの部男女シングルス優勝者1名。ただし、優勝者がアジアユース出場を辞退した場合、2位の選手を選考対象とする。
- (3) 2026年4月1日が含まれる週のU-19シングルス世界ランキング1位～10位内の日本人最上位者1名 (U-18 該当選手)。ただし、この最上位者がアジアユース出場を辞退し、かつ10位以内にU-18に該当する日本人選手が他にもいる場合、上位順に出場意思を確認していき1名を選出する。
- (4) アジアユースおよび世界ユース U-18 国内選考会 (以下、U-18 国内選考会) 優勝者1名
なお、同選考会は上記1.(1)(2)(3)にて代表権を獲得した選手は出場できない。 *2026.2.3 追記
- (5) 上記(1)～(4)により選出された人数が4名に満たない場合は、選考会終了後1週間以内に強化本部にて決定する。

2. アジアユース (U-15) および世界ユース (U-15) 男女団体日本代表選手 U-15 該当選手 4 名の選出方法

※世界ユース団体戦は、日本が出場枠を獲得した場合に、以下の選出方法で選出された選手を男女団体日本代表選手とする。

※U-15 の代表権を獲得した選手で U-19 の代表権も獲得している選手は事前にどちらに出場するかを選択する。

- (1) 2026 年全日本卓球選手権大会ジュニアの部男女シングルス 1 位～2 位 2 名 (U-15 該当選手)
- (2) 2026 年 4 月 1 日が含まれる週の U-15 シングルス世界ランキング 1 位～3 位内の日本人最上位選手 1 名 (U-15 該当選手)。ただし、この最上位者がアジアユース出場を辞退し、かつ 3 位以内に日本人選手が他にもいる場合、上位順に出場意思を確認していき 1 名を選出する。
- (3) アジアユースおよび世界ユース U-15 国内選考会 (以下、U-15 国内選考会) 優勝者 1 名
なお、同選考会は上記 2. (1) (2) にて代表権を獲得した選手は出場できない。 *2026.2.3 追記
- (4) 上記 (1) ～ (3) により選出された人数が 4 名に満たない場合は、選考会終了後 1 週間以内に強化本部にて決定する。

3. アジアユース男女個人戦日本代表選手選出方法

- (1) アジアユースの U-19 団体日本代表の 4 名を U-19 シングルスへエントリーする。
- (2) アジアユースの U-15 団体日本代表の 4 名を U-15 シングルスへエントリーする。
- (3) ダブルス種目は団体戦メンバーの中から強化本部にてペアを決定する。

4. 世界ユース (U-19) 男女シングルス日本代表選手 U-18 該当選手 2 名の選出方法

※団体で世界ユース出場枠を獲得している国はその国が最大 2 名のシングルス代表選手を選出することができる。シングルの代表 2 名は世界ユース U-19 団体日本代表の 4 名の中から選出する。

- (1) アジアユース U-19 男女シングルスにおいて決勝に進出し大陸枠を獲得した日本人選手最大 2 名
- (2) 上記 (1) で大陸枠を獲得できなかった場合または枠に空きがある場合は以下の順番で選出する。
ただし、その選出人数は日本が獲得している世界ユース U-19 シングルス世界ランキング推薦枠数に限る (日本が獲得している世界ランキング推薦枠数のみ、日本が選手を選出できる)
 - ①2026 年全日本卓球選手権大会一般の部男女シングルス優勝者 (U-18 該当選手)
 - ②2026 年全日本卓球選手権大会ジュニアの部男女シングルス優勝者
 - ③U-19 団体日本代表 4 名の中で ITTF 推薦枠対象選手発表時の U-19 シングルス世界ランキングで 1 位～10 位内の日本人最上位者 1 名。上位者から最大 2 名まで。 *2026.2.3 変更
(参考：2025 年の世界ユースでは 9 月 9 日発表の U-19 シングルス世界ランキングで推薦枠対象選手が決定された)
 - ④U-18 国内選考会の上位順
- (3) アジアユースが開催されなかった場合の世界ユース U-19 男女シングルの選出方法は上記 (2) の順番で最大 2 名を選出する。
- (4) 日本が世界ユース U-19 団体の出場枠を獲得できなかった場合は以下の順番で最大 2 名が選出される。
 - ①上記 (1)

- ②アジアユースの出場に関係なく ITTF の世界ユース U-19 シングルス世界ランキング推薦枠を獲得した U-18 該当の日本人選手。

5. 世界ユース (U-15) 男女シングルス日本代表選手 U-15 該当選手各 2 名の選出方法

※団体で世界ユース出場枠を獲得している国はその国が最大 2 名のシングルス代表選手を選出することができる。シングルの代表 2 名は世界ユース U-15 団体日本代表の 4 名の中から選出する。

- (1) アジアユース U-15 男女シングルスにおいて決勝に進出し大陸枠を獲得した日本人選手最大 2 名
- (2) 上記 (1) で大陸枠を獲得できなかった場合または枠に空きがある場合に以下の順番で選出する。
ただし、その選出人数は日本が獲得している世界ユース U-15 シングルス世界ランキング推薦枠数に限る (日本が獲得している世界ランキング推薦枠数のみ、日本が選手を選出できる)
 - ①2026 年全日本卓球選手権大会ジュニアの部男女シングルス 1 位～2 位の選手 (U-15 該当選手)
 - ②U-15 団体日本代表 4 名の中で ITTF 推薦枠対象選手発表時の U-15 シングルス世界ランキングで 1 位～3 位内の日本人最上位者 1 名。上位者から最大 2 名まで。*2026.2.3 変更
(参考: 2025 年の世界ユースでは 9 月 9 日発表の U-15 シングルス世界ランキングで推薦枠対象選手が決定された)
 - ③U-15 国内選考会の上位順
- (3) アジアユースが開催されなかった場合の世界ユース U-15 男女シングルの選出方法は上記 (2) の順番で最大 2 名を選出する。
- (4) 日本が世界ユース U-15 団体の出場枠を獲得できなかった場合は以下の順番で最大 2 名が選出される。
 - ①上記 (1)
 - ②アジアユースの出場に関係なく ITTF の世界ユース U-15 シングルス世界ランキング推薦枠を獲得した U-15 該当の日本人選手。

6. U-18 および U-15 国内選考会概要

- (1) 国内選考会期間:

男子 U-18 および U-15 2026 年 4 月 17 日～18 日: 千葉県旭市/旭市総合体育館

女子 U-18 および U-15 2026 年 4 月 19 日～21 日: 千葉県旭市/旭市総合体育館

- (2) 試合方法: (全試合 5 ゲームマッチ)

男子 U-18 および U-15

選考会出場選手 14 名を 7 名ずつの二グループに分けて総当たり戦を行い、各グループの上位 2 名ずつ計 4 名により決勝トーナメントを行う。各グループの敗退選手は、両グループの同順位同士で順位決定戦を行う。決勝トーナメントの 1 回戦 (準決勝戦) 敗退選手は、3 位・4 位決定戦を行う。

女子 U-18 および U-15

選考会出場選手 14 名による総当たり戦を行う。

7. U-18 国内選考会出場選手該当者

以下の順に 14 名になるまで選出する。

- (1) 2026 年全日本卓球選手権大会男女シングルス 2 位～16 位の選手の内、U-18 該当選手を上位順に

最大4名

- (2) 2026年全日本卓球選手権大会ジュニアの部男女シングルス2位～8位の選手
- (3) 2025年全国高等学校卓球選手権大会男女1位～2位(U-18該当選手)
- (4) 2026年バスウェイ U-15 中央合宿優勝者(2026年4月から高校生になる場合はU-18国内選考会へ)
- (5) 上記(1)～(4)で選出された人数が14名に満たない場合は、14名になるまで以下の順番で選出する。
 - ①2025年全国中学校卓球大会男女シングルス優勝者
 - ②2026年度4月発表のJNT U-18選手名簿順
 - ③強化本部推薦

8. U-15 国内選考会出場選手該当者

以下の順に14名になるまで選出する。

- (1) 2026年全日本卓球選手権大会ジュニアの部男女シングルス3位～8位の選手(U-15該当選手)
- (2) 2025年全国中学校卓球大会男女シングルス1位～4位の選手(U-15該当選手)
- (3) 2025年全日本卓球選手権大会カデットの部14歳以下及び13歳以下男女シングルス優勝者
- (4) 2026年バスウェイ U-15 中央合宿優勝者(中学2年生以下の優勝者はU-15国内選考会へ)
- (5) 2026年男女ホープス・カブ選手・指導者研修合宿での優勝者(小学6年生が優勝者の場合のみU-15選考会へ)
- (6) 上記(1)～(5)で選出された人数が14名に満たない場合は、14名になるまで以下の順番で選出する。
 - ①2025年全日本卓球選手権大会ホープスの部男女優勝者
 - ②2025年東アジアホープス卓球大会男女シングルス優勝者
 - ③2026年東アジアホープス卓球大会日本代表選手選考会男女優勝者
 - ④2026年度4月発表のJNT U-15選手名簿順
 - ⑤強化本部推薦
- (7) U-15国内選考会の出場該当選手でU-18国内選考会への出場権も獲得している選手は事前にどちらに出場するかを選択する。

9. その他

- (1) 代表選手に辞退・故障者が出た場合には強化本部にて代替選手を選出し決定する。
- (2) ITTFのルールにより世界ユースのダブルス種目についてはシングルスへの出場権を獲得している選手のみ出場が可能となる。ペア選出はシングルス代表決定後に強化本部にて決定する。
- (3) 上記国内選考会が感染症拡大や様々な状況によって開催されない場合には強化本部にて協議しアジアユースおよび世界ユースの男女日本代表選手を決定する。
- (4) 今後ITTF、ATTUが大会要項の詳細を発表し、本選考基準との齟齬が発生した場合は再度強化本部にて審議し決定する。

以上